

中野市保育所等運営審議会・会長 中村 幹夫 様

要 望 書

向こう2年間、保育所等の運営に関わる事項審議を本旨とする会長に就任された貴職に敬意を表します。

報道を通して高丘・平野保育園の民営化を内容とした「市保育所整備計画改定版・素案」について、意見公募（パブリックコメント）後、この20日に審議がなされると承知しています。

私は、かねがね保育所の民営化問題に関心があり、市民説明会に出席し、両保護者会の議事録を読み込むなど、更には9月市議会をも傍聴しております。

（もちろん応募した一人ですが）それぞれの意見内容については“知る由”もありませんが、総じて「建て替えに賛成、民営化について不安感」ではなかろうかと推察しています。

「民営化は確実に決定なのか」と問われ、「民営化にするという方針をお示ししたところ」と課長は答えています（平野保育園保護者説明会）。

両保育園の特有な意見はどのように集約されるのか。

事業者が決まってから三者で決めていきたいとの答弁も幾つかありました。

認定子ども園については、まったく触れられていません。

など、など。

私共は、市の方針をお聴きした程度の認識で、不安を払拭できていません。疑問が氷解若しくは確認できるよう丁寧な再説明会を願っているところです。

長年の懸案だった保育園の建て替えを契機に、さらに充実した保育園になるよう、慎重審議を要望します。

突然の僭越・ぶしつけをお詫び申し上げます。

2023年（令和5年）9月18日

